

ごみを減らさないといけない理由

もやせるごみダイエットに挑戦!!

平成25年度の一般廃棄物の総量のうち、約7割が家庭から出る家庭系ごみです。その中でももやせるごみが7割を占めています。家庭系のもやせるごみは、平成22年度以降増加傾向にあり、リサイクル率は低下しています。

ごみをごみで終わらせず、資源にするために、何ができるのかを考えてみましょう。

▶ 清掃管理課 ☎23局3538

ごみごみん
ダイエットだあ!!



炭生館がいっぱいです

炭生館のもやせるごみの処理能力は、1日60トンで、年間処理予定量は約1万6000トンです。平成25年度の年間搬入量（家庭系ごみ＋事業系ごみ）は1万7912トンで、年間処理予定量を超えています。ごみの搬入量の増加に伴い稼働日を増やし運転して



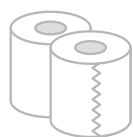
燃やすと損!

いる状況です。このままでは、炭生館でごみが処理しきれなくなる日が来るかもしれません。

市内3か所の資源化センターで分別処理された資源ごみの一部は再生事業者へ売却し資源化を図っています。資源

資源ごみのゆくえ（平成25年度）

資源ごみ	ごみ量(年)	売却金(年)	再生品
紙	1740トン	28,532千円	新聞・トイレットペーパー
布	448トン	4,933千円	ぬいぐるみの詰め物
ペットボトル・プラスチック容器	373トン	8,912千円	Tシャツ・プラスチック製品

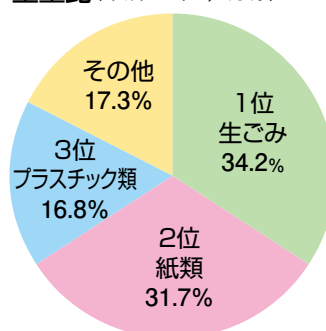


ます。資源ごみは種類ごとに再生処理されるルートが違うため、家庭できちんと分別することが大切です。

もやせるごみの中身

田原市では、市内から排出されるもやせるごみの組成分析調査を今年度実施しています。この調査はリサ

家庭系もやせるごみ組成分析 重量比（平成26年6,7月分）



※上位3位が全体の8割を占めています。

イクルに貢献する資源物がどの程度混入しているかを調査するもので、今後のごみ減量、再使用、再生利用および適正処理を推進するための基礎データとするものです。家庭系もやせるごみの6月、7月調査の速報値を紹介いたします。

ダイエット成功の秘訣

人が生活していく上で、ごみを全く出さないことはできません。しかし、毎日出されるごみも、捨てればごみ、分ければ資源、心がけしだいどちらにもなります。ダイエットも3日坊主では、成果はできません。ちょっとした心がけが積み重なって大きな成果を生みまます。無理せずこつこつもやせるごみダイエットに取り組みましょう。